

11/29

## うっかり八兵衛の元気になる話

コミュニティセンター城里

城里町生涯学習推進本部主催による生涯学習講演会が開催され、350人が来場しました。

講師は、歌手・俳優の高橋元太郎さん。「うっかり八兵衛の『元気』になる話～人生出会い、ふれあい、支え合い～」と題し、俳優人生の半生を語りました。



高橋さんは、テレビ番組水戸黄門にレギュラー出演するなかで多くの人たちとの出会い、その人たちから力をもらったことなどを熱弁。水戸黄門の歌等を交えるなど高橋さん独特のユーモアで会場は笑いと感動にあふれました。

12/3

## サンタさんに何もらったのかな？

常北保健福祉センター

母子愛育会クリスマス会が行われ、42組の親子が参加しました。クリスマスリース作りでは、親子で仲良く飾り付けをし、きれいなリースができました。

合唱やパネルシアターが終わると、いよいよサン



タクロースが登場。サンタさんからプレゼントを手渡されると、子どもたちは目を輝かせ感激していました。

## 叙勲受章おめでとうございます

地方自治発展に尽力された2人の方が旭日単光章を受章されました。おめでとうございます。

### 旭日単光章【地方自治功労】

故・桐原 三雄さん(下坪)

桐原さんは昭和50年に桂村議会議員選挙に初当選。



平成3年まで4期16年にわたり地方自治発展のためにご尽力されました。

11/14

## 関東交通安全協会連合会表彰を受賞

笠間警察署

笠間地区交通功労者及び優良運転者表彰式において、七会地区交通安全母の会が「関東交通安全協会連合会表彰」を受賞しました。

七会地区交通安全母の会は、発足以来、交通安全の推進のため、意識の高揚をはかる活動を積極的に行っています。



また、表彰式では交通安全功労者、優良運転者として町内の19人が表彰されました。

11/20

## 防犯灯が寄贈されました

「安全安心街づくり活動」の一環として、東京電力常陸大宮営業センターから、防犯灯5基が寄贈されました。

寄贈された防犯灯は、地域の安全や防犯対策のために町内の各地に設置されます。



### 旭日単光章【地方自治功労】

故・小松 文良さん(阿波山)

小松さんは平成3年に桂村議会議員選挙に初当選。



合併後平成18年まで14年間にわたり地方自治発展のためにご尽力されました。

訂正：広報しろさと12月号4ページの叙勲受章者紹介記事の内容に一部誤りがありました。お詫びして訂正いたします。  
旭日単光章【地方自治功労】 阿久津 邦夫さん(北方) →正しくは(塩子)

町内にお住まいの叙勲受章者の方で広報紙への掲載のご了解をいただける方は下記までご連絡ください。  
連絡先 総務課 広報係 ☎029-288-3111(内線211)

## 厚生労働大臣表彰を受賞

城里町食生活改善推進協議会長を務める富永トシイさん(磯野)が食生活改善活動を積極的に推進した功績により厚生労働大臣表彰を受賞されました。

富永さんは、昭和38年に旧常北町の食生活改善推進員となりました。健康診査や町民まつりなどでは、食生活改善に関するパンフレットの配布やフードモデルの展示などを行うほか、小学校での出前授業に



おいて食育の講話や調理実習を行うなど、40年以上にわたり町の食生活改善事業に尽力されました。

## 12/1 ふるさとのことを教わる会

岩船小学校

岩船小学校では、地域の高齢者の方々を講師に招き、伝統行事や慣習について学ぶ「ふるさとのことを教わる会」という体験学習を行っており、「かっぱりもち(思案もち)」と言う安全祈願の伝統行事を学びました。

児童たちは、「思案もち」の伝承について教わり、その後、錫高野生きいきクラブの皆さんがついたもちを持って学校の近くの川へ。来年も交通事故や水難事故にあわず無事元気で生活できるようにと願いをこめ、皆で川にもちを投げました。



昔から12月1日は各地でもちをつく習慣があり、地域により、様々な呼び方で伝承が伝えられています。「思案もち」といって、昔、奉公人が主人からもちを土産にもらって実家に帰るとき、川の橋の上で来年も奉公に行くかどうか思案したという話。また、「川浸り(カフヒタリ)もち」といい、川で河童の姿をした水神様にもちをあげると水難事故にあわないという伝承も伝えられています。

「かっぱりもち」というのは、カフヒタリもちがなまった言葉か、はたまた川にもちをかっぱる(投げる)という言葉からきているのかもしれませんが。



やわらかくておいしいから河童もきっと喜ぶね!

◀つきたてのおもちを試食

## 11/22 将棋大会で腕を競い合いました

コミュニティセンター城里

城里町将棋大会(日本将棋連盟城里支部主催)が開催され、近隣の将棋愛好家61人が参加し、各々の腕を競い合いました。

大会では、大野八一雄七段による無料指導対局も行われ、プロ棋士との真剣勝負という貴重な体験に児童たちはとても喜んでいました。



結果は以下のとおりです。(敬称略)

### 城里町将棋大会結果

	Aクラス	Bクラス	Cクラス	小学生の部
優勝	菊池 達也 (常陸大宮市)	武藤 博 (常陸太田市)	江口 東波 (阿波山)	岡澤 尚也 (内原小)
準優勝	藤崎 正輝 (ひたちなか市)	小沢 正己 (ひたちなか市)	石井 幹雄 (上入野)	渡辺 享生也 (石塚小)
第3位	高島 俊洋 (土浦市)	大武 隆弘 (ひたちなか市)	飯村 吉伊 (上赤沢)	高田 一範 (青山小)
	田村 健一 (日立市)	会沢 洋一 (常陸太田市)	江島 清 (上古内)	細谷 佳正 (小松小)

## 11/21 澄んだ星空に輝く木星を観察

ふれあいの里

ふれあいの里の恒例イベント、星空観望会が行われ、町内外から約600人が来場しました。

今年15回目を迎える星空観望会は、15回目にして初めての快晴。上空のジェット気流の影響を多少受けたものの、望遠鏡からはきれいな木星を見ることができました。



プラネタリウムでは、ふれあいの里天文同好会会員の方から秋の星座について説明を聞き、皆さん感心した様子で天井に映る星空を見上げていました。

広場ではキャンプファイヤーや抽選会などのイベントも開催。参加者は無料で配布されたけんちん汁や甘酒などで体を温めながら、満天の星空を眺めていました。

